

第7回 第39回日本診療放射線技師学術大会 (39th JCRT)
第30回東アジア学術交流大会 (30th EACRT)

熊本への道 Go To KUMAMOTO

実行委員 木山 量平

(一般社団法人熊本県放射線技師会 会員)

熊本市電で巡る観光スポット

これまで熊本県の観光地を紹介させていただきましたが、今回の熊本への道 Go To KUMAMOTOでは、熊本市内の観光地とともに市街地を走る熊本市電について紹介させていただきます。

熊本市電は、大正時代に開通した熊本市街地を運行する路面電車で、市民の公共交通機関であると同時に、市内の主要観光スポットへの交通手段としても大変便利です。熊本駅前にも停留所がありますので、新幹線で来熊される参加者の方は、熊本市電に乗りいただき^{からしまちよう}辛島町停留所で降車していただくと、会場である熊本城ホールは目の前です。ぜひご利用ください。

“空き時間に熊本城以外の観光地にも”という方は、水前寺公園停留所からすぐの^{すいぜんじようじゆん}水前寺成趣園がお薦めです。阿蘇の伏流水が静かに湧き出る池を中心に、緑に囲まれた園内を一周できる桃山様式の優美な回遊式園庭が広がっており、熊本市街地の近くにありながら心身共にリフレッシュすることができるスポットです。

“麦わらの一味と一緒に写真を撮りたい”という方は、市立体育館前停留所から徒歩10分ほどの熊本県庁へ行っていただくと、イチョウ並木のブロムナードに立つ^{ルフィ像}ルフィ像に会うことができます。また動植物園入口停留所から徒歩10分の熊本市動植物園正門前には、地震で精神的にも大きく傷ついた動物たちのケアを行うために駆け付けてくれた^{チョッパー像}チョッパー像が設置してあります。熊本市内に設置してある船長と船医には熊本市電を利用して会いに行けますので、お時間のある方はぜひ足を運んでみてください。

利用するだけでなく、景色の一つとしても楽しめるのが熊本市電。繁華街の中心「^{とおりちようすじ}通町筋の交差点」からは、通りを行き交う人々とレトロな熊本市電、そしてそれら城下町を見守る熊本城を同時に眺めることができるお薦めの場所です。夜には熊本城がライトアップされていますので、熊本のおいしいお酒と食事とともに、繁華街から見上げる熊本の景色も楽しんでいただけたらと思います。

新型コロナウイルスの影響に悩まされる昨今ですが、参加者の皆さまにとって有意義な学会となるよう、また熊本への旅を楽しんでいただけるよう、実行委員一同準備をしております。多くの皆さまのご参加を心よりお待ちしております。



熊本駅前停留所



熊本市電と熊本城 (通町筋交差点より)